

ほげだより 12月

令和3年12月9日 松原市立松原第七中学校 保健室

12月に入り寒さも増してきています。寒い時期は体調をくずすことが多くなります。こまめに手洗い・マスクを着用するなど引き続きしっかり予防をしましょう。また、睡眠時間や食事などの生活習慣も整えておきましょう。

この寒い時期は感染性胃腸炎など感染症が流行しやすくなります。本校でも腹痛での欠席者や保健室の来室者が増えています。

感染性胃腸炎はウイルスなど病原体が手などを介して口から入り込んで感染し、嘔吐や下痢を起こす病気です。突然の嘔吐にはじまり、続いて下痢症状、ときに発熱を起こします。嘔吐は1～3日続き、遅れて下痢が3～7日ほど続くのが典型的な経過です。

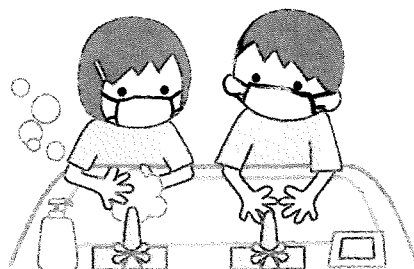
ノロウイルスを始め胃腸炎の原因となるウイルスの多くがアルコール消毒に抵抗性があります。コロナ禍でアルコール消毒は習慣になりつつありますが、ノロウイルスを不活化するためには次亜塩素酸ナトリウムを使う必要があります。(手に直接使用しないください。取り扱いには気をつけてください。)

<感染予防のために次の3つのポイントに注意しましょう。>

○調理や食事前、トイレの後には石けんをよく泡立てて十分に手を洗しましょう。

○調理器具は洗浄、熱消毒などを行い、食品もしっかり洗浄、加熱しましょう。

○感染した人の便や嘔吐物などを処理するときは注意し、塩素系消毒液で適切に処理しましょう。



11月26日(金)に避難訓練を行いました。

実施後のアンケートより

○「地震の強いゆれがあったときに身を守る方法を知っていますか？」という質問に対して「知っていた」は95.4%、「今回で知った」3.8%、「知らない」0.8%でした。地震が起きたら、まずは自分の身を守りましょう。危険と思われるもの(ガラスや棚など)からはなれ、机の下などに身を隠しましょう。

○「指示に従い速やかに避難できましたか？」という質問に対して「できた」は98.7%、「できなかった」は0.4%(無回答0.8%)でした。ほとんどの人が指示に従い速やかに避難できたと回答しています。また、避難開始の放送から、グラウンドでの人数点呼が終わるまでの時間は、4分ほどでした。

そのほか・・・

○「避難訓練の放送は静かにききましたか？」という質問に対して「聞けた」は95.0%、「聞けなかった」は0.8%、「聞こえにくかった」は3.8%(無回答0.4%)でした。

○「避難するとき、校舎内で押したり走ったりしましたか？」という質問に対して「はい」は4.2%、「いいえ」は95.8%でした。

○「避難するとき、おしゃべりしましたか？」という質問に対して「はい」は10.9%、「いいえ」は88.7%でした。

○「窓ガラスや倒れてきそうなものから、離れて避難しましたか？」の質問に対して「はい」は68.6%、「いいえ」は31.0%(無回答0.4%)でした。

○「避難経路が適切か考えてみましたか？」という質問に対して「はい」は66.9%、「いいえ」は32.6%(無回答0.4%)でした。

今回も地震発生後、北館2階の家庭科室から出火したと想定しての避難訓練でした。避難経路はその想定のもとで考えた経路になります。もし、教室のある南館から出火したら・・・火元に近づかないように避難できる経路を考える必要があります。また、校舎には防火扉や消火器が設置してありますので、普段からどこに設置されているのか確認しておきましょう。

もし避難経路に何かが倒れてきたら、負傷者がいたらなど・・・いろいろな場合に、より安全に避難する方法を考える機会にしてもらえたらと思います。

